

南あわじ市子ども映画祭 スペシャルインタビュー

映画祭に関わる人たちに、映画祭への思いや将来の夢などを語ってもらいました。

学童保育やアフタースクールの体験プログラムがきっかけで映画作りをするようになりました。友達とアイデアを出し合いながら、操り人形を作ったり、音楽に合わせてダンスをしたりするのが楽しかったです。今年も応募に向けて取り組んでいます。

将来の夢 保育士（池本さん）
水族館の飼育員（庄田さん）



令和3年度同映画祭
市長賞受賞グループメンバー
阿万小学校4年生
池本 蒼海 さん（左）
庄田 陽 さん（右）

映画祭では、小学生が作ったと思えないほどよくできた作品が多くて驚きました。自分もやってみたいです。

国際交流では、タイの高校生とオンラインで交流しました。音楽やアニメの話で盛り上がり、リアルなタイの暮らしを知ることができました。

将来の夢 歴史を深く学びたい。いつか、実家の漁業を継いで、新しい漁業の取り組みをしたい。



令和3年度同映画祭司会者
JENESYSプログラム参加
淡路三原高校3年生
三宅 悠斗 さん



南あわじ市の子どもたちは、とても人懐っこくて、地域によっていろいろなカラーがあって楽しいです。

これからは、映像が中心の時代。子どもたちには、映像制作を通して、考える力を養い、自己表現ができる技術を身に付けて行ってほしいです。

南あわじ市アフタースクール「動画編集」プログラム講師
堀田 裕亮 さん

子どもたちの作品は、表現方法や視点が個性的で、毎回ドキドキしながら元気やチャレンジする勇気をもらっています。今回の映画祭に応募する作品は、その映像を誰に見せたいか、具体的にイメージして自由に作っててください。今年も皆さんの作品を拝見するのを楽しみにしています。



アジア国際子ども映画祭審査員
写真家・アートディレクター
古田 亘 さん

未来のなりた
い自分を考え、頭
と心と体を使っ
て「体当たり」で
思いきって作品を
作ってください。
たくさんの応募を
待っています。

大会会長
南あわじ市長
守本 憲弘

映画作りは
楽しいな！

南あわじ市子ども映画祭

〒アジアカンパニー国際子ども映画祭事務局（体育青少年課内） ☎ 43-5234

監督は
キミだ！

作品テーマ あなたがなりたい職業

日程 10月1日（土）午前10時～正午

場所 中央公民館大ホール



南あわじ市子ども映画祭とは

作品テーマに沿って、子どもたちが自ら制作した3分間の映像作品のコンテストです。

令和2年度から新型コロナウイルス感染症の影響によりアジア国際子ども映画祭が中止となりましたが、令和3年度に続き、南あわじ市独自の子どもための映画祭を開催します。

アジア国際子ども映画祭とは

平成19年度に「子どもの心に内視鏡を入れよう」をコンセプトとして、俳優で歌手の杉良太郎氏が提唱し、脚本から撮影・制作に至るまで子どもたちが自ら制作した3分間の映画作品をコンテストする、世界で一つしかない子どもたちのための映画祭。

また、国際授賞式では、JENESYSプログラムに参加したアジア15の国と地域の子どものための国際交流も行います。



伝えたい想いを
3分間の映像に込めて
応募しよう!!

- 作品テーマ あなたがなりたい職業
- 応募資格 小学生・中学生・高校生
- 応募締切 8月31日（水）
- 応募規定

ホームビデオカメラ、スマートフォン、タブレットなどで撮影した3分以内の作品
※3分を超えた作品は審査対象外
※未公開作品に限ります
※1作者（1グループ）につき1点の応募
※詳しくは市ホームページをご覧ください



- 授賞
南あわじ市長賞、南あわじ市教育長賞、国立淡路青少年交流の家所長賞 ほか

南あわじ市子ども映画祭
上位授賞グループは、
南あわじ市魅力体験 &
JENESYS2022プログラムに
ご招待!!

- 南あわじ市魅力体験
南あわじ市イチオシの場所を楽しめる体験型周遊券をプレゼント!
- JENESYS2022プログラム
外務省主催の国際交流事業。アジア15の国と地域の子どもたちと5日間にわたるオンライン交流プログラムで日本の魅力を発信します。

